

メビウス∞レポート



特定非営利活動法人メビウス千葉 活動報告 令和5年7～9月号（10月1日発行）

厳しい残暑にもようやく終わりが見え秋の涼しさを感じる季節となりました。
皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます
常日頃からメビウス千葉の諸活動に多大なるご支援・ご理解を賜り誠にありがとうございます。
今後も引き続きのご支援・ご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

メビウスファームの作物収穫を行いました。

7月から、メビウスファームではかねてより栽培していたトマト、キュウリの収穫が始まりました。穫れた作物はメビウスでの食事に利用し、特に出来栄が良いものは市場へ卸しました。実際に収穫されたキュウリの中には見事なほど太く真っ直ぐ成長したものがいくつもありました。シシリアンルージュ種の特徴であるやや小粒で卵形のトマトも非常にたくさんの収穫量があり、鮮やかな赤がまるで宝石のようでした。



8月の中旬を終える頃、コシヒカリ種の稲も収穫を開始できるようになりました。日本人の主食はやはりお米ということで、自分たちの携わる場所でお米が収穫できるというところに格別の嬉しさを感じます。田植えの時期が5月初頭ということで、成熟期は大体9月初頭から上旬と見込まれるため、9月上旬までには稲を全て刈り終える予定になっています。

メビウス一同でBBQを行いました。

9月11日に千葉ポートパークバーベキュー場にてBBQがありました。場所や備品のレンタル予約、食材の買い出し、現地での設営から調理、片付けまで寮生が中心となって自分たちで楽しいイベントを作り上げる姿がありました。

主役であるお肉は、鈴木施設長の伝手で近隣のスーパーから品質の良いものを十分に用意でき、その他の野菜類、調味料、食器等は業務スーパーでこれもまた

潤沢に準備することができました。また、飯盒炊爨で

炊いたご飯はメビウスファームで収穫した新米のコシヒカリです。くすみのない美しい白色のお米はふっくらとみずみずしく、味わい豊かな素晴らしい新米でした。参加者一同、みな大満足でお肉や野菜やご飯、焼きそばを平らげておりました。



メビウス千葉 動静報告。(令和5年7月～9月)



※特に記載がない場合、入退院は下総精神医療センターです。

7 月

- 女性1名(覚せい剤・アルコール・窃盗症・PTSD) コンビニで窃盗して飲酒していたことが発覚し、臨時受診。
- 男性1名(覚せい剤)、東京高等裁判所で控訴審。
- 女性1名(アルコール) 退院、他グループホームに移るため翌日退寮。
- 男性1名(大麻) 1週間の試験外泊、維持作業を行わなかったため入院継続となる。
- 女性1名(PTSD・放火)、退院。
- 男性1名(アルコール) 入寮。
- 男性1名(器物損壊) 退院。
- 男性1名(アルコール)、ファームで集めた草に試しに火をつけ、燃え広がったため119番通報し、消火した。被害はなかった。

8 月

- 男性1名(覚せい剤) 退院。
- 女性2名が男性1名の回数票、維持作業のノートアルコール消毒液で濡らし、使えない状態にした。
- 男性1名(性犯罪) 出所、入寮、翌日入院。
- 男性1名がある男性の靴を持って行っていいと他の男性に言い、言われた男性が持って帰った。持ち主が怒り、謝罪を受け入れず警察に通報した。数日後、持って行っていいと言った男性と、持って行った男性の靴がなくなった。
- 男性1名(アルコール) 入院。
- 男性1名の弁当、サンダル等がなくなり、後日他の男性が捨てたことを認めた。
- 女性1名(窃盗症)が食堂の監視カメラを動かすところが映っており、本人は何もしていないと言ったが食堂立ち入り禁止となった。
- 女性1名(覚せい剤・アルコール・窃盗症・PTSD)、買い物同行中に万引きしようとしていたところを同伴者が気づき、商品を戻させた。
- 男性1名(器物損壊)、他の男性に酒やジュースを見返りに、自慰を手伝わせていた。
- 準職員の男性が、施設長と正職員の指示が違うと言って所在不明となった。その後帰寮したが、職務放棄したためミーティング中止となった。
- 男性1名、ファームに行っている間に何者かに維持作業のノートを破られていた。
- 数名が発熱と風邪の症状を訴え、マスク着用、共有スペース使用禁止となった。
- 男性1名(覚せい剤) 裁判。
- 女性1名(窃盗症) 出所。
- 男性1名(性犯罪) 退院。

9 月

- 男性1名(窃盗症、市販薬)が準職員に暴行、飲酒しての本部出入り禁止となる。

- 女性1名（窃盗症）入寮。
- 男性1名（性犯罪）出所、入寮。
- 女性1名（窃盗症）保釈され拘置所からメビウスに戻った。
- 女性1名（覚せい剤・アルコール・窃盗症・PTSD）同室の女性の現金や物を盗んでいたことが分かり、後日入院。
- 第12回CRCT学術集会で、施設長の鈴木が性犯罪の社会内疑似について報告した。
- メビウスBBQ収穫祭を行った。
- 男性1名（大麻）試験外泊、異常な行動が見られ外泊中止になったが、タクシーで逃走し、警察に保護され病棟に戻った。
- 男性1名（覚せい剤）裁判。
- 男性1名（性犯罪）退院。
- 男性1名（覚せい剤）退院、入寮。
- 男性1名（器物損壊）入院。
- 男性1名（覚せい剤）裁判。
- 男性1名、女性1名が新たに準職員となり、スタッフミーティングに参加した。

| 覚せい剤 | その他薬物 | アルコール | 病的窃盗 | 性犯罪 | PTSD | ストーカー | 病的賭博 | 放火 |
|------|-------|-------|------|-----|------|-------|------|----|
| 10 | 6 | 8 | 13 | 11 | 1 | 1 | 3 | 2 |

総在籍者 男性37名、女性18名、合計55名（令和5年9月30日時点）

相談支援事業所メビウス 動静報告。(令和5年7月～9月)

今後、メビウス入寮者男性1名、女性1名が自立訓練に通所予定。男性1名就労継続支援B型利用予定。男性1名家事援助利用予定。外部女性1名家事援助利用予定、男性1名が生活介護利用予定、男性1名就労継続支援A型利用予定です。

7月

- 男性2名（メビウス1名、外部1名）障害福祉サービス申請。
- 男性1名（メビウス）サービス等利用計画作成。
- 男性2名（外部）女性2名（メビウス1名、外部1名）モニタリング。

8月

- 男性1名（メビウス）障害福祉サービス申請。
- 男性3名（メビウス2名、外部1名）サービス等利用計画作成。
- 男性2名（メビウス1名、外部1名）女性2名（メビウス）モニタリング。

9月

- 男性1名（外部）障害福祉サービス申請。
- 男性3名（メビウス2名、外部1名）女性2名（メビウス）モニタリング。

条件反射制御法学会の学術集会がありました。

9月9日(土)に条件反射制御法学会の学術集会が開催されました。講師として各地の大学や病院施設、支援施設から先生方にお集まりいただき、問題行動と向き合うためにはどうすべきか、また向き合っていく中でどのような支援・治療方法があるのかをご講演いただきました。

メビウス千葉からは鈴木施設長が集会に参加し、社会内で実施する疑似治療についての報告を発表しました。この社会内疑似は性逸脱行動にフォーカスした治療作業ですが、一般社会に身を置いて実施することでより高い治療効果を望めると同時に、一般社会に決して影響を与えないための万全なマニュアル化が必要であるとして発表を結びました。

本町小学校前の草むしりを行いました。

メビウス千葉は周辺地域の美化活動の一環として7月13日、27日、8月3日の3回、本町小学校前の道路沿いに設置された花壇の草むしりを実施しました。入寮者一同、暑さにも負けず花壇にしゃがみこみせっせと雑草を抜いていました。すっかり終わるころには参加者の面々にどこか清々しいような表情が浮かんでいたのがとても印象的でした。



寄附金のご協力をお願いします。

メビウス千葉は、『千葉まちづくり応援寄附金』の対象団体となっております。

千葉市まちづくり応援寄附金制度とは、一定の要件を満たした対象団体の中から、応援したい団体を指定して寄附ができる千葉市の新しい制度です。「まち寄附」は、ふるさと納税制度による税控除を受けることができるので、まちづくり団体へ気軽に寄附をすることができます。

寄附をして頂いた方には、メビウスファームの新米をお送りします。

詳しくは千葉まちづくり応援寄附金ホームページをご覧ください。

<https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/jichi/machikifu-top.html>



この3カ月を振り返って。

7月から9月は、メビウスファームにてかねてよりメンバーが愛情込めてお世話してきたトマトやキュウリ、稲の見事な収穫があり、日々の食事や9月に実施された収穫祭バーベキューの食卓を彩りました。また人の入れ替わりの多い期間でした。少し調子を崩して入院してしまった仲間もいれば、新たな出会いもありました。ようやく真夏の酷暑も一段落し過ごしやすい気候となりましたが、気温の変化は急激で風邪を引く入寮者もちらほら見かけます。メビウス一同お互いがお互いを気にかけてながら、共によりよい生活を作っていけるよう努力を続けて参ります。